

- 問1 明治政府が北海道の開拓を進めるために設置した開拓使のもとで、1870年代から本格化した「屯田兵」制度の目的として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. ロシアに対する北方の警備と、未開地の開拓を同時に進めるため | 2. 石炭などの地下資源を採掘し、重工業化のための官営工場を建設するため | 3. アイヌの人々の伝統的な狩猟生活を保護し、文化を継承するため | 4. 欧米諸国の農業技術を学ぶために、留学生を外国へ派遣するため |
|----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
- 問2 近代日本の外交課題を記した資料において、1911年に外務大臣の小村寿太郎が欧米諸国との交渉によって実現させ、幕末以来の不平等条約を完全に改正することとなった権利を何というか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 1. 関税自主権 | 2. 治安維持法 | 3. 版籍奉還 | 4. 領事裁判権 |
|----------|----------|---------|----------|
- 問3 明治時代の日本の産業発展に伴う貿易品目の推移について、1880年代と1900年代の状態を比較した記述として最も適切なものを選択してください。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 輸入の大部分を砂糖が占めるようになり、国内の紡績工場はすべて閉鎖に追い込まれた | 2. 機械化による技術向上で綿花の国内生産が急増し、綿花そのものが主要な輸出項目となった | 3. 輸入の主力は綿糸から原料の綿花へと変わり、綿糸や綿織物は輸出されるようになった | 4. 海外から安い綿花を輸入して加工し、生糸として欧米諸国に輸出する体制が整った |
|--|--|--|--|
- 問4 明治時代、日露戦争の激戦地である旅順の包囲軍に加わっていた弟を思い、雑誌『明星』に「あゝをとうとよ、君を泣く、君死にたまふことなかれ」という詩を発表し、個人の生命の尊さを訴えた人物は誰ですか。 (2017年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|---------|----------|
| 1. 津田梅子 | 2. 平塚らいてう | 3. 樋口一葉 | 4. 与謝野晶子 |
|---------|-----------|---------|----------|
- 問5 1872年に新橋・横浜間で鉄道が開通した頃、明治政府は欧米の先進技術を取り入れて産業を育成する「殖産興業」の政策を進めました。その一環として、高品質な生糸を生産し輸出を拡大するために群馬県に設立された、官営模範工場の名称として正しいものはどれですか。 (2023年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|----------|----------|
| 1. 足尾銅山 | 2. 富岡製糸場 | 3. 八幡製鉄所 | 4. 長崎造船所 |
|---------|----------|----------|----------|
- 問6 19世紀後半から20世紀前半にかけての日英関係の変遷を示す出来事について、古いものから順に正しく並んでいるものはどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 日英同盟の締結 → ノルマントン号事件 → 領事裁判権の撤廃 → ロンドン海軍軍縮会議への参加 | 2. ノルマントン号事件 → 領事裁判権の撤廃 → 日英同盟の締結 → ロンドン海軍軍縮会議への参加 | 3. 領事裁判権の撤廃 → ノルマントン号事件 → 日英同盟の締結 → ロンドン海軍軍縮会議への参加 | 4. ノルマントン号事件 → 日英同盟の締結 → 領事裁判権の撤廃 → ロンドン海軍軍縮会議への参加 |
|--|--|--|--|
- 問7 奈良時代の国際交流を象徴する、聖武天皇ゆかりの宝物を収めた正倉院とその背景に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. ベルシャヤインド、中国の文化がシルクロードを経て伝わり、国際色豊かな天平文化が開いたことを示している。 | 2. 平氏が日宋貿易で得た宋銭や磁器を、国家の安泰を願って東大寺の蔵に奉納したものである。 | 3. イギリスの産業革命の影響を受けて輸入された、初期の紡績機や蒸気機関の模型が納められている。 | 4. ポルトガル人やスペイン人との南蛮貿易によってもたらされた、ヨーロッパ製のガラス器や時計が数多く保管されている。 |
|--|---|--|--|
- 問8 明治政府が推し進めた「殖産興業」の政策において、群馬県に富岡製糸場を設立した主な目的として、当時の貿易状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2022年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 軍事力を強化するために必要な鉄鋼を国内で自給自足し、重工業の基盤を築くため。 | 2. 欧米から輸入される安価な綿製品に対抗するため、国内の綿織物業を保護し維持するため | 3. 当時、日本の輸出総額の多くを占めていた生糸の品質を向上させ、外貨を獲得するため。 | 4. 鉱山開発に伴って発生していた足尾銅山などの鉱毒問題を解決するための技術を研究するため。 |
|---|---|---|--|
- 問9 1881年に明治政府が「国会開設の勅諭」を出したことを受け、将来の国会開設に備えて結成された、日本最初の政党の名称とその党首となった人物の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|----------------|---------------|--------------|
| 1. 自由党：板垣退助 | 2. 立憲帝政党：福地源一郎 | 3. 立憲改進黨：大隈重信 | 4. 憲政党：大久保利通 |
|-------------|----------------|---------------|--------------|
- 問10 三国干渉が起こった背景と、その後の日本国内の動向についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. アメリカが東アジアの門戸開放を求めて3カ国を主導した。日本はイギリスの軍事支援を期待して要求を拒否し、即座にロシアとの戦争を開始した。 | 2. ロシアは自国の南下政策を有利に進めるため日本に圧力をかけた。日本国内ではこの屈辱を忘れぬよう「臥薪嘗胆」を合言葉にロシアへの対抗心を強めた。 | 3. フランスが日本と清の仲裁を行い、遼東半島の返還と引き換えに多額の追加賠償金を得るよう助言した。これにより日本の財政は急速に潤った。 | 4. ドイツが清の領土保全を強く訴えたことで国際世論が日本に厳しくなった。日本はこれを受け入れ、ロシアとの協調外交を最優先するようになった。 |
|--|---|--|--|
- 問11 明治時代、欧米の思想や文化を積極的に紹介し、近代的な啓蒙思想を広めた人物は誰ですか。著書『学問のすゝめ』では、個人の独立の大切さを説きました。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|---------|---------|
| 1. 芥川龍之介 | 2. 平塚らいてう | 3. 福沢諭吉 | 4. 夏目漱石 |
|----------|-----------|---------|---------|
- 問12 明治政府が派遣した岩倉使節団には、幼少期の津田梅子を含む数名の女子留学生が同行していました。当時の政府が、多額の費用をかけて女子留学生を欧米へ派遣した背景や、その後の津田梅子の活動目的として最も適切な説明はどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. キリスト教の布教を制限する代わりに、女子教育については教会の教育方針を全面的に取り入れるよう政府が決定したから。 | 2. 欧米の進んだ文明を吸収して日本の近代化を進めるため、次代を担う女性にも高い教養や自立した精神が必要だと考えたから。 | 3. 富国強兵政策の一環として、製糸工場などで働く女性労働者に最新の機械操作を教える指導者を育成しようとしたから。 | 4. 不平等条約の改正交渉を有利に進めるため、外国の要人と対等に社交ができる女性通訳を大量に養成する必要があったから。 |
|---|--|---|---|
- 問13 19世紀後半の国際情勢において、1871年にプロイセンを中心として成立したヨーロッパの統一国家を何といいますか。日本の岩倉使節団が欧米諸国を巡っていた時期と重なる出来事として答えなさい。 (2024年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|----------|-----------|----------|
| 1. オーストリア・ハンガリー帝国 | 2. ドイツ帝国 | 3. イタリア王国 | 4. ロシア帝国 |
|-------------------|----------|-----------|----------|